

「シルバー多摩だより」を隔月発行に見直し及び 名称を「すまいる多摩通信」に変更のお知らせ

「シルバー多摩だより」は、平成23年4月号から月刊に復刊して以来、毎月発行をしてきました。令和3年8月号より、会報紙から広報紙への転換の方針の下、新たに編集方針を整理し、理事による職場の取材や編集への参画を進めるなど、紙面の充実を図ってきました。しかし次の理由により発行主旨をあらため、令和6年度から奇数月の隔月発行に見直すと共に、名称を「すまいる多摩通信」に改めます。

- 1 現在センターは、会員数が1,400名を超える大きな団体となり、会員意識の醸成や、会員の顔が見える関係、会員交流の場等の役割りが一層重要になっています。

このため、広報紙として必要な情報は掲載しつつ、「会報紙」の色彩を強めて会員主体の紙面に変えていきます。そのための必要な検討・編集期間を確保するため、毎月発行から奇数月発行とし、必要に応じて臨時号を発行します。

- 2 「おしごと情報コーナー」は情報量も年々増加し、その情報を求めて紙面を閲覧する会員も多く、即時性や利便性を求める声も高くなってきています。

このような状況をふまえ、会報紙の機能と就業情報提供という2つの機能の役割分担を明確化し、それぞれに見合った対応に変更することとします。

よって、「おしごと情報コーナー」は紙面ではなくHPを中心に情報提供を行います。なお、現在もHPに「おしごと情報コーナー」を掲載していますが、今後は一月毎でなく、頻度を高めて更新していく計画です。また、当面の間、HPに掲載する情報を事務所エントランスに紙媒体でも設置します。

- 3 理事会の結果報告は、会員への説明責任を果たす観点から、4月以降はHPで毎月お知らせします。

- 4 これらの見直しに伴い、名称を「すまいる多摩通信」に変更します。